

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
鹿児島市	四元町（四元後・四元後中）	令和4年2月28日	令和6年3月29日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	26.2ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	17.2ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	8.5ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	8.5ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	3.8ha
(備考)	

2 対象地区の課題

当地区は農地全体の約65%で茶が栽培されており、耕作者は全員65歳未満の農業者である。その他の普通畑（露地野菜等）は、現時点では耕作中の農地が多いが、1筆の面積が小さく、機械の利用効率が悪い状況である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

当集落内の農地については、中心経営体（茶生産者）が規模拡大の意向を示していることから、普通畑の耕作状況や地権者の意向を把握しながら中心経営体へ集約化を図る。また、中間管理事業を利用して中心経営体へ農地を集約し作業の効率化に努める。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針（任意記載事項）

農地の耕作計画および貸付等の意向 農業委員会等と連携して普通畑を中心に所有者および耕作者の意向を把握する。 中間管理事業を活用した農地の集約化に取り組む。

中心経営体

属性	経営体 (氏名)	経営者 代表者 の年齢	構成員 (従業員)	後継者の有 無	現状		今後の農地の引受けの意向		
					経営内容 (作目)	経営規模 (h a)	経営内容 (作目)	経営規模 (h a)	農業を営む範囲
認農・法	A	40 歳	3 人	有	茶	12.18 ha	茶	15.00 ha	四元後・四元後中
認農・法	B	61 歳	3 人	有	茶	0.23 ha	茶	1.00 ha	四元後・四元後中
認就	C	37 歳	1 人	無	榴・野菜	0.55 ha	榴・野菜	0.70 ha	四元後・四元後中
認就	D	34 歳	1 人	無	野菜	0.26 ha	野菜	0.35 ha	四元後・四元後中
計						13.22 ha		17.05 ha	